

団体名：麻里布パトロール

活動名：防犯パトロールによる犯罪抑止活動

代表者 / 松川 ^{まつかわ} 卓司 ^{たくじ} 所在地 / 岩国市麻里布町 2 丁目 5 番 1 8 号

活動紹介

活動の目的

岩国市麻里布地区は、県内で 5 指に入る歓楽街であり、管轄する岩国警察署管内で発生する犯罪の約 3 割強を占めています。平成 15 年の夏頃から、街頭犯罪や少年非行等地域住民の身近なところで発生する犯罪が増加し、治安の悪化が懸念されました。このため、各種犯罪を抑止し、少年の健全育成を図ることを目的に、平成 16 年 2 月 21 日に、同地区の商店主、自治会、消防団、学校関係者等の有志約 50 名からなる防犯ボランティア団体「麻里布パトロール」を組織し、定期的なパトロール活動や少年への声かけ等を通じた事件・事故の防止啓発活動を展開しています。

これまでの活動の様子（内容）

「麻里布パトロール」の結成後は、天候に関係なく毎週土曜・日曜の夕刻に 5～6 人が 1 組となり、統一のジャンパー、帽子、腕章を身に付けて、麻里布地区の商店街や JR 岩国駅周辺のパトロールを実施し、い集している少年への声かけや、歩道上の自転車の整理、事件事故防止の呼びかけなどの活動を行っています。

情勢に応じた防犯パトロールの実施

麻里布地区での犯罪の発生状況に合わせ、万引きが多発した昨年には、万引き多発店の大型ショッピングセンターを巡回コースに取り入れるなど柔軟で積極的な活動を行い、同地区の万引きが半減するなどの結果に結びつき好評を得ています。

警察庁指定「地域安全安心ステーション」モデル事業実施地区としての取組み

警察庁から指定されたことにより、活動に必要な物品等の支援を受けるとともに、警察と連携した活動を実施しています。

岩国地区の防犯ボランティア団体の牽引的役割

岩国警察署管内で活動する防犯ボランティア 19 団体の代表的存在として、「岩国地区防犯パトロール隊協議会」を結成し、地区全体の防犯気運の高揚に努めています。

その他

他の地区で行われる祭りや花火大会などの行事にも赴き、少年への声かけを行うなど積極的なパトロール活動を展開するほか、毎月 1 回、構成員が集まり、情報や意見の交換を行うなど継続的な活動に向けた取組みを行っています。

活動の展望

これまでに実施している活動をさらに活性化させ、継続した息の長いものとしていくことにより、麻里布地区にとどまらず、岩国地区全体の安心感の醸成に努めていきます。



【麻里布地区市街地のパトロール】



【大型店舗内のパトロール】